



教育実践開発コース

米田 雄人

私は、青森県青森市の出身です。大学は、宮城県仙台市にある宮城教育大学に進学し、楽しく充実した4年間を過ごしました。教職大学院進学にあたっては、青森県の教員を目指していることや、青森県の抱える教育課題や教育現場の実態について深く学ぶことができ、青森県ならではの学びを得ることができるというカリキュラムになっていることから、弘前大学教職大学院への進学を決めました。

入学して半年になります。他大学からの進学で少し不安がありましたが、弘前大学では宮城教育大学での学びとつながっていく部分や、比較できる部分もあり、自らのキャリア発達のために必要な「多角的な視点」を得ることもなっています。

さらに、教員採用試験に関する指導も手厚く、青森県だけでなく、他県の試験内容にも応じた個別的な指導を受けることができます。

私は、昨年の教員採用試験に不合格となってしまったことで、臨時講師になるか大学院へ進学するかについて、長い間悩みました。しかし、今では、弘前大学の教職大学院へ進学した選択は、間違いではなかったと胸を張って言うことができます。大学院での学びはそれほど深く、濃く、有意義なものとなっています。